

重点施策マネジメントシート				令和 4 年度事後評価		S		目標値を達成(見込み)	
重点施策	101	地産振興プロジェクト		主管課	A		基準値より上昇(10%以上)		
					B		基準値より上昇(10%未満)		
基本目標	1	魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり		関係課	C		基準値と同水準(基準値と同値～△10%未満)		
					D		基準値より下落(△10%以上)		
					—		評価不能(KPIの実績値が無い状態)		

(1)施策の目標指標、KPI

① 目標指標	指標		基準値	⇒	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	⇒	目標値 (～R6)
	1	開設法人の年間件数	54件 (H30)		66件	82件	71件				62件

② KPI	重要業績評価指標(KPI)		基準値	⇒	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	⇒	目標値 (～R6)
	1	農業産出額(重1、基1)	582億円 (H29)		490億円 (R1)	489億円 (R2)	448億円 (R3)				590億円
	2	道の駅「季楽里あさひ」年間売上額(定住18)	7億5,200万円 (H30)		8億1,284万円	8億3,544万円	9億2,986万円				8億円
	3	旭市地域職業相談室における紹介成功率(就職者数/紹介数)(重1、基4)	34.1% (H30)		30.8%	31.8%	36.9%				34.5%

(2)施策に関する検証

① 施策に位置付く事務事業の進捗状況		完了 0.0 %		順調 36.4 %		概ね順調 54.5 %		停滞 9.1 %		実施困難 0.0 %
② 施策に位置付く事務事業の成果指標の推移(R3→R4)		向上 22.2 %		好調維持 55.6 %		伸び悩み 22.2 %		低下 0.0 %		

③ 目標指標	指標・関係課名		目標指標の実績値と状況の理由等	
	1	開設法人の年間件数 商工観光課	【達成状況:S】 ・前年より開設法人数は減少したが、目標値は上回っているため、順調である。 新たな法人設立 R2 36件、R3 36件、R4 36件 既設法人の事業所設立等 R2 30件、R3 46件、R4 35件 (参考)閉鎖法人数 R2 44件、R3 55件、R4 45件	

④ KPI	KPI・関係課名		KPIの実績値と状況の理由等	
	1	農業産出額(重1、基1) 農水産課	【達成状況:D】 ・令和3年の農業産出額については、米が主食用米の価格低下の影響で約10億円の減少、野菜等が価格低下などの影響で3億円の減少となった。畜産分野においては、肉用牛がコロナの影響を受けた令和2年度から需要が回復し、価格が上昇したことにより約3億円増加したが、養豚や養鶏では、価格低下や出荷量が減少したことが影響し、養豚で約23億円、養鶏では約7億円減少した。全体で約41億円の減となったが、依然として全国トップクラス(全国11位)の産出額を誇っている。	
	2	道の駅「季楽里あさひ」年間売上額(定住18) 企画政策課	【達成状況:S】 ・出荷者の出荷量等の把握、調整等を行い、極力品切れを防ぐ取り組みを行っている。また、SNS等により旬の商品の紹介等を行うことで、誘客及び購買増につながった。さらに、青果の農薬検査、弁当等の細菌検査を(株)季楽里あさひの事業として実施。すべての商品、施設において問題ない結果を得られ、安全、安心であることを証するマークを施設内に掲示したことで、消費者の安心感を得ることができ、リピーターの獲得につながった。※利用者数の推移(H30 1,157千人/R元 1,115千人/R2 1,112千人/R3 1,127千人/R4 1,220千人)	
	3	旭市地域職業相談室における紹介成功率(就職者数/紹介数)(重1、基4) 商工観光課	【達成状況:S】 ・旭市地域職業相談室における紹介成功率は、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により企業の求人数減少等があり低下したが、令和3年度、4年度は求人数が少し増加したため向上した。 有効求人倍率 (H30 1.19 /R1 1.13 /R2 0.82 /R3 0.83/R4 0.89)	

⑤ 施策全体	関係課名		施策の推進に向けた問題等		令和5年度以降の方針	
	商工観光課		・法人設立数を増加させるために、現在実施している創業セミナーやSNSの活用セミナーを継続して行い、更に法人設立数を増加させていく必要がある。 ・紹介成功率は企業の雇用状況により変動すると思われ、効果的なマッチングを行うため、求職者・雇用者双方に求人情報の活用をPRしていく必要がある。 ・七夕市民まつりは、地元商店の高齢化が進み、七夕飾りの設営が負担となり業者委託となった。 ・灯台ライトアップなどの観光プロモーションの取り組みが、市内外に認知されてきており、観光入込客の増加につながっている。		・職業相談室の紹介率向上のため、ハローワーク銚子と連携し、企業へ求人案内の呼びかけや利用者へ最新の求人情報の提供、資格取得や再就職支援の案内チラシを配布し、利用者が安心して利用できる環境づくりを行う。 ・旭市企業誘致及び雇用の促進に関する条例における、固定資産税の減免、旭市民の雇用に対する補助金交付等の制度周知を行う。さらに、創業セミナーや経営支援セミナーの実施とともに、旭市で活用できる利子補給制度や空き店舗活用補助金等の周知を行い、雇用の促進を図る。 ・七夕市民まつりは、地元参加者の負担を軽減する実施方法などイベント内容を検討する。 ・観光イベントをコロナ前の規模で実施するほか、マスコミ等を活用した観光PRの継続、観光物産協会と連携した観光情報の発信に努め、効果的な入込客数の増加を図る。	
	農水産課		・農業産出額は、人口減少に伴う国内市場の縮小や新型コロナウイルス感染症の影響による外食産業等の需要減少などから目標値を下回っている。新たな価値の創出による需要の拡大やグローバルマーケットの戦略的拡大など、国全体での需要回復に向けた取り組みが必要である。畜産分野においては、畜産に起因する臭気問題により住環境の悪化や市のイメージ低下等に直結することから、市内畜産農家に対し、畜産臭気や家畜疾病に対する支援、情報提供などを、市域を超えて広域的に取り組むことが望ましい。		・各種補助事業や利子補給制度による支援を引き続き実施し、農産物の生産拡大を図り農業産出額の増加につなげるとともに、スマート農業の推進や後継者の確保や担い手の育成に努める。また、新たな価値の創出による需要の拡大やグローバルマーケットの戦略的拡大など、国、県の実施する需要回復に向けた取り組みを推進し、農水産業の振興を図る。畜産では、引き続き、臭気対策家畜伝染病の発生予防などの家畜防疫や臭気対策に対する支援を継続して行い、持続可能な畜産経営につなげる。	
	企画政策課		(道の駅) ・市内外から出荷を希望する者が多いが、出荷スペースが足りていない現状がある。 ・供用開始から9年目を迎え、施設の修繕が必要になっている。 (成田空港) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、協議会開催事業の中止や開催方法の変更等をしており、参加できる事業が無く情報発信ができなかった。		(道の駅) ・限られた出荷スペースでの適切な出荷物の管理については、出荷者の協力を仰ぎながら進めていく。 ・施設の管理については、(株)季楽里あさひと協力し、来場者が安全に心地よく過ごしてもらえるよう努める。 (成田空港) ・成田空港活用協議会と連携し、再開される成田空港のイベント等で市の情報発信を行い、産業や観光の振興に取り組む。また、参加可能な事業を調査・検討して、情報発信を行えるよう取組していく。	

推進委員会からの意見(要旨)									
①開設法人の年間件数について、廃業や倒産の件数も把握してほしい。純増でどのくらい増えているかが大事である。 ②農業産出額について、エネルギー高騰、畜産関係では飼料の高騰などがあり、ここへの対策をしていかないと生産量が上がらない。また、新たに設備投資をするにも資材が高騰して建て替えなどが難しいとの話を聞く。さらに、廃業してしまう農家もある。施設が古くなっても、資材高騰で更新できる人ばかりではない状況がある。 ③道の駅について、売り上げ、入込客数も増えている。ぜひ地元の生産者に目を向けてサービスの向上に努めてほしい。今後、市外の利用者の呼び込みに力を入れていく場合は、イベントや観光の充実が必要になってくるため、しっかり研究してほしい。もっと旭市の魅力を、例えばSNS等のデジタルを活用しながら進めていってほしい。 ④道の駅について、状況として出荷スペースが足りないといえるが、供用開始から9年目を迎え施設の修繕が必要という記載がある中で、今後、拡張などの考えはあるか。									
推進委員会からの意見に対する担当課の考え									
①安定した雇用という面で、開設法人の件数増加を目標としていますが、同時に、廃業した件数についても把握をしています。引き続き開廃業の件数に注視していきます。 ②エネルギーや資材高騰対策については、各種セーフティネット制度や補助事業の利用を検討いただければと思います。また、飼料高騰対策について市では、飼料用米や稲発酵粗飼料の生産利用を促進しており、海外情勢等に左右されない、地域での自給飼料の普及を目指しています。 ③市内の方がリピーターになっていただき、加えて、道の駅は市の情報発信施設なので、SNSやホームページを通じて市外にも情報発信ができ、市外からの人も増えていると感じています。また、道の駅近くに生涯活躍のまち・みらいあさひができました。道の駅の利用客が減る事の懸念もありましたが、上手く連携して両方に人が流れ循環ができていますし、病院、みらいあさひ、道の駅、飯岡灯台などの観光地へも周遊されていると感じています。 ④限られたスペースの中でレイアウトを工夫して、どうしたら多くの商品を並べられるか検討しているところです。実際、拡張となると費用もかかってきますので、今のところレイアウト変更で対応している状況です。									

		事業コード・事業名称			単位	R1決算・ 指標実績	R2決算・ 指標実績	R3決算・ 指標実績	R4決算・ 指標実績	R5予算・ 指標計画				
1	23200	園芸生産強化支援事業		事業費	千円	43,257	137,130	73,948	67,988	65,108	→	事務事業の 進捗(R4)		順調
				一般財源		7,206	15,943	20,015	11,328	10,851				
	成果 指標	ア	補助金交付件数	件	13	22	11	14	18	成果指標 の推移 (R3→ R4)		ア		好調維持
		イ	施設整備面積 (事業による規模拡大状況を確認)	m ²	17,197	23,783	12,317	19,413	16,250			イ		好調維持
2	22500	新規就農総合支援事業		事業費	千円	6,971	5,496	6,665	17,437	49,390	→	事務事業の 進捗(R4)		順調
				一般財源		221	161	230	2,236	6,640				
	成果 指標	ア	50歳未満新規就農者数 (羽ばたくルーキー農業者激励会対象 者数)	人	11	17	9	17	20	成果指標 の推移 (R3→ R4)		ア		向上
		イ	新規就農者数 (45歳未満で雇用就農者数含む)	人	20	21	34	21	20			イ		好調維持
3	23500	農業経営基盤強化促進事業		事業費	千円	511	171	283	166	670	→	事務事業の 進捗(R4)		概ね順調
				一般財源		511	171	283	166	670				
	成果 指標	ア	認定農業者のうち、農業経営基盤の強化の促進に関する 基本的な構想に定める所得目標達成割合(1経営体当 たり年間農業所得 600万円)	%	65.1	64.3	60.2	59.2	60.0	成果指標 の推移 (R3→ R4)		ア		伸び悩み
		イ	就農相談会での相談者数	人	28	0	0	45	30			イ		向上
4	26700②	商工業振興事務費(創業者 等への支援)		事業費	千円	400	200	400	400	400	→	事務事業の 進捗(R4)		順調
				一般財源		400	200	400	400	400				
	成果 指標	ア	創業セミナー受講者数	人	17	11	28	31	30	成果指標 の推移 (R3→ R4)		ア		好調維持
		イ	特定創業支援事業による支援を受け たことの証明書発行数	件	6	2	5	6	8			イ		好調維持
5	3100①	企画事務費(成田空港)		事業費	千円	50	0	50	50	50	→	事務事業の 進捗(R4)		概ね順調
				一般財源		50	0	50	50	50				
	成果 指標	ア	成田空港活用協議会開催事業等への 参加人数(参加事業のみ)	人	34,000	0	0	0	24,000	成果指標 の推移 (R3→ R4)		ア		伸び悩み
		イ										イ		

	事業コード・事業名称			単位	R1決算・ 指標実績	R2決算・ 指標実績	R3決算・ 指標実績	R4決算・ 指標実績	R5予算・ 指標計画			
6	3640	道の駅季楽里あさひ管理費	事業費	千円	425	3,570	1,023	1,948	3,254	事務事業の 進捗(R4)		順調
			一般財源		425	611	469	1,848	3,254			
	成果 指標	ア	道の駅来場者数	人	1,114,905	1,112,890	1,126,783	1,220,437	1,150,000			
	イ	道の駅「季楽里あさひ」年間売上額	千円	753,308	812,846	835,445	929,864	800,000	成果指標 の推移 (R3→ R4)	ア		向上
										イ		向上
7	27820①	観光資源創出プロモーション事業(観光大使を除く)	事業費	千円	7,570	5,339	7,574	5,862	7,748	事務事業の 進捗(R4)		概ね順調
			一般財源		0	0	0	0	0			
	成果 指標	ア	観光入込数	千名	2,111	1,649	1,669	1,885	2,000			
	イ								成果指標 の推移 (R3→ R4)	ア		好調維持
										イ		
8	28100	観光イベント事業	事業費	千円	24,053	2,418	3,416	20,918	27,677	事務事業の 進捗(R4)		停滞
			一般財源		9,703	1,629	2,166	2,618	5,777			
	成果 指標	ア	年度別イベント入込数	人	291,180	0	16,115	38,191	260,000			
	イ								成果指標 の推移 (R3→ R4)	ア		伸び悩み
										イ		
9	27600①	企業誘致等支援事業(企業誘致の促進事業)(奨励事業)	事業費	千円	31,906	15,037	22,503	11,710	3,176	事務事業の 進捗(R4)		概ね順調
			一般財源		31,906	15,037	22,503	11,710	3,176			
	成果 指標	ア	雇用奨励交付金交付対象人数	人	0	15	0	3	10			
	イ	工場等の新設又は拡充を行った企業	件	9	6	13	8	10	成果指標 の推移 (R3→ R4)	ア		伸び悩み
										イ		好調維持
10	21600	労働諸費(雇用対策協議会)	事業費	千円	567	0	0	540	567	事務事業の 進捗(R4)		概ね順調
			一般財源		567	0	0	540	567			
	成果 指標	ア	企業参加率 (事業平均参加企業数/会員企業数)	%	27.3	28.2	20.5	27.7	30.0			
	イ	企業の雇用確保に係る機会数 (合同企業説明会等雇用確保のための 事業回数)	回	3	1	1	2	3	成果指標 の推移 (R3→ R4)	ア		好調維持
										イ		好調維持
11	21700	職業相談室運営支援事業	事業費	千円	1,108	1,014	964	2,304	1,321	事務事業の 進捗(R4)		概ね順調
			一般財源		1,108	1,014	964	2,304	1,321			
	成果 指標	ア	職業相談室利用者の就職者数	人	624	523	550	561	600			
	イ								成果指標 の推移 (R3→ R4)	ア		好調維持
										イ		